

令和3年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 大阪府ラウンド
チームへの連絡事項及び競技上の確認事項 大会実行委員会

《大会参加にあたって》

※. 別紙「大会運営ガイドライン」を必ずご確認の上、参加者全員が遵守してください。

特に、感染症対策と大会参加者への対応については、各チームで責任をもって行い、ご協力ください。

《会場使用について》

1. 体育館内への入館は、1階入り口でのチーム受付（検温と健康チェックシートの提出）が完了したチームから入館してください。受付前に入館は、固くお断りします。
また、観覧席はチームごとに場所を指定しています。各チームは席を空けて座るなどの工夫をしてください。
2. 代表者会議は（9：45）メインアリーナ奥の競技控室で行います。その際、参加費を徴収します。
3. ロビーや通路でのウォームアップは控えてください。特にボールの使用は厳禁です。
4. 会場内でチームが出したゴミについては、責任をもってチームが必ず持ち帰ってください。
5. 当日はプールの利用客も多く、駐車場の混雑が予想されます。公共の交通機関の利用をお願いします。
体育館正面入り口前の道路での自動車への乗降は控えてください。（一般車の通行の妨げとなります）
選手の送迎は、自家用車、マイクロバスも含めて第1駐車場で行ってください（30分まで無料）。

《競技運営について》

- 1 本大会は、2021年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に則る。
（ネットの高さは、男子2.43m、女子2.24mとする。）
- 2 試合は、全試合3セットマッチとする。ただし、3セット目は、15点制とします。
また、セット間のコートチェンジはおこなわない。
- 3 本大会の使用球は、男子モルテン製（V5M5000）、女子ミカサ製（MVA300）とする。
（ワンボールシステムで行うので、コート外へ出たボールは速やかにコートに戻して下さい。）
- 4 チームの構成は、部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、選手14名以内（申込は18名までとする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる）
（チーム役員の服装は、統一されたものを着用。また、ショート・ハーフパンツは不可）
- 5 チームスタッフの変更は、代表者会議をもって受付終了とするので、該当チームは「スタッフ変更届」用紙にて競技委員会に提出すること。選手に関しては、プログラムの記載ミスのみ変更を受け、それ以外は一切認めない。（背番号の変更も認めない）
- 6 各試合の「エントリー」用紙は、前の試合の1セット終了までにメインアリーナ本部席に提出すること。
- 7 ライン・アップ・シートは、公式ウォームアップ時に「2ndレフェリー」に提出すること。
尚、ライン・アップ・シートは担当審判員が試合前の合同練習時に両チームに配付する。
- 8 試合開始時刻はプログラムに掲載してある通り、第1試合目のみ設定（10：40ホイッスル）し、第2試合以降は追い込みで行う。
第2試合は、第1試合終了後、10分間の合同練習を行い、プロトコールに入る。
決勝戦は、第2試合終了後10分間の休憩をとり、その後10分間の合同練習を行い、プロトコールに入る。
- 9 主審と副審以外（記録、点示、ラインジャッジ）については、参加チームで協力してください。
- 10 第1試合開始までのタイムスケジュールについては、下記の通りとする。

9：15	第1試合のチームの受付（男子2チーム、女子2チーム）
9：30	第2試合のチームの受付（男子2チーム、女子2チーム）
9：45	第1試合のチームによる合同練習（15分間） 代表者会議
10：00	第2試合のチームによる合同練習（15分間）
10：40	第1試合開始
- 11 リベロ・プレーヤーのユニフォームについては、他の競技者と対照的な色のものとする。
紛らわしい場合は、ベストの着用を依頼することがある。
- 12 閉会式は行わず、コート表彰とする。
男女とも優勝・準優勝のチームにブロックラウンドへの推薦状を授与する。
また、優勝チームにはピクトリーTシャツを授与する。